

平成 22 年度

北見地区消防組合一般会計
歳入歳出決算審査意見書

北見地区消防組合監査委員

23北消監第20号
平成23年9月27日

北見地区消防組合
管理者 小谷 每彦 様

北見地区消防組合
監査委員 高橋 憲彦
監査委員 高谷 勲

平成22年度北見地区消防組合一般会計
歳入歳出決算審査意見について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された、平成22年度北見地区消防組合一般会計歳入歳出決算を審査したので、別紙のとおり意見を提出します。

目 次

1. 審査対象	1
2. 審査概要	1
3. 審査結果	1
4. 決算収支状況	2～4
5. 財産に関する調書	5
6. むすび	6～7
決算審査資料（付表）	
歳入歳出年度比較表	8～9

< 注 記 >

1. 文中に用いる金額は、原則として各計数ごとに万円単位で表示し、単位未満は切捨てにしています。このため、総数とその内訳の合計が一致しない場合があります。
2. 各表に用いる金額は、千円単位の概数とし、原則として単位未満は四捨五入し調整しています。このため、表中の合計が一致しない場合があります。
3. 文中及び各表中の比率等の用法は、次のとおりです。
 - (1) 比 率 …… 原則として、小数点第2位で四捨五入しています。
 - (2) 「0.0」 …… 該当値はあるが、原則として0.05未満のものです。
 - (3) 「—」 …… 該当値のないもの、算出不能のものです。
4. 文中に用いている「本年度」は平成22年度、「前年度」は平成21年度をいいます。
5. 本審査を行うに当たり決算審査資料を作成しましたので、参考に資するため付表として添付しました。

北見地区消防組合一般会計歳入歳出決算審査意見

1. 審査対象

平成22年度 北見地区消防組合一般会計歳入歳出決算

2. 審査概要

(1) 審査期間

平成23年9月1日から平成23年9月21日まで

(2) 審査の方法及び範囲

審査に当たっては、提出された一般会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書等について関係法令との適合性、計数の正確性、事務執行の適法性及び財政状況などを審査するとともに、資料の提出を求め、併せて必要に応じ説明を聴取し審査の参考としました。

なお、現金・預金の残高等の確認、証書類の検証については地方自治法に基づき、別に例月現金出納検査及び定期監査において実施しているため、本審査では実施しないものとなりました。

3. 審査結果

一般会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書等については、関係法令に準拠して作成され、表示された計数は正確であり、予算の執行についても適正であることが認められました。

審査結果の概要は、以下述べる通りです。

4. 決算収支状況

(1) 概要

本年度の決算額は、歳入総額 22億8,215万円、歳出総額 22億5,958万円で、決算収支では2,256万円の剰余金を生じています。

また、予算の執行状況をみると執行率は歳入99.7%（前年度99.0%）、歳出98.8%（前年度97.9%）となっています。

決算収支の推移は、次表のとおりです。

決 算 収 支 の 推 移

(単位：千円・%)

区 分	年 度	20年度	21年度	22年度	21・22年度比較	
					増減額	増減率
予算現額(A)		2,453,669	2,352,980	2,287,982	△ 64,998	△ 2.8
歳入	調定額(B)	2,427,778	2,328,536	2,282,156	△ 46,380	△ 2.0
	収入済額(C)	2,427,778	2,328,536	2,282,156	△ 46,380	△ 2.0
	不納欠損額	0	0	0	0	—
	収入未済額	0	0	0	0	—
	執行率(C/A)	98.9	99.0	99.7		
歳出	支出済額(D)	2,395,970	2,304,429	2,259,588	△ 44,841	△ 1.9
	執行率(D/A)	97.6	97.9	98.8		
歳入歳出差引額(C-D)		31,808	24,107	22,568	△ 1,539	△ 6.4
翌年度へ繰越すべき財源		0	0	0	0	—
実質収支額		31,808	24,107	22,568	△ 1,539	△ 6.4

(2) 歳入

歳入総額は 22億8,215万円で、前年度に比較し4,638万円 (2.0%)減少しています。

この主な要因としては、分担金及び負担金が7,221万円（前年度比△3.2%）減額となったことによるものです。

款別歳入決算額の推移は、次表のとおりです。

款別歳入決算額の推移

(単位：千円・%)

区 分	20年度		21年度		22年度		21・22年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 分 担 金 及 び 負 担 金	2,264,559	93.3	2,276,083	97.7	2,203,869	96.6	△ 72,214	△ 3.2
2. 使 用 料 及 び 手 数 料	968	0.0	808	0.0	704	0.0	△ 104	△ 12.9
3. 寄 附 金	1,000	0.0	100	0.0	100	0.0	0	0.0
4. 繰 越 金	29,036	1.2	31,808	1.4	24,107	1.1	△ 7,701	△ 24.2
5. 諸 収 入	18,126	0.7	17,837	0.8	25,776	1.1	7,939	44.5
6. 消 防 組 合 債	112,400	4.6	1,900	0.1	27,600	1.2	25,700	1,352.6
道 支 出 金	1,689	0.1	0	0.0	0	0.0	0	—
歳 入 合 計	2,427,778	100.0	2,328,536	100.0	2,282,156	100.0	△ 46,380	△ 2.0

(3) 歳 出

歳出総額は22億5,958万円で、前年度に比較し4,484万円(1.9%)減少しています。この主な要因としては、消防費の消防施設費が1,868万円(前年度比△10.6%)、諸支出金が1,776万円(前年度比△99.4%)それぞれ減少したことによるものです。

款別歳出決算額の推移は、次表のとおりです。

款別歳出決算額の推移

(単位：千円・%)

区 分	20年度		21年度		22年度		21・22年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 議 会 費	1,774	0.1	1,555	0.1	1,227	0.1	△ 328	△ 21.1
2. 総 務 費	227,158	9.5	238,923	10.4	238,451	10.5	△ 472	△ 0.2
3. 消 防 費	2,065,421	86.2	1,985,584	86.2	1,959,835	86.7	△ 25,749	△ 1.3
常 備 消 防 費	1,705,306	71.2	1,678,577	72.8	1,669,909	73.9	△ 8,668	△ 0.5
非 常 備 消 防 費	135,489	5.7	130,103	5.6	131,708	5.8	1,605	1.2
消 防 施 設 費	224,626	9.4	176,904	7.7	158,218	7.0	△ 18,686	△ 10.6
4. 公 債 費	55,493	2.3	60,487	2.6	59,961	2.7	△ 526	△ 0.9
5. 諸 支 出 金	46,124	1.9	17,880	0.8	114	0.0	△ 17,766	△ 99.4
6. 予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳 出 合 計	2,395,970	100.0	2,304,429	100.0	2,259,588	100.0	△ 44,841	△ 1.9

構成市町別決算額は、次表のとおりです。

市 町 別 決 算 額

(単位：千円)

区 分		北見市	置戸町	訓子府町	計	
1. 議会費 2. 総務費	22年度決算額	209,128	15,141	15,409	239,678	
	21年度決算額	210,230	14,860	15,388	240,478	
	増減額	△ 1,102	281	21	△ 800	
3 消 防 費	常備消防費	22年度決算額	1,457,382	111,638	100,889	1,669,909
		21年度決算額	1,458,408	123,039	97,130	1,678,577
		増減額	△ 1,026	△ 11,401	3,759	△ 8,668
	非常備 消防費	22年度決算額	95,319	21,702	14,687	131,708
		21年度決算額	92,641	21,655	15,807	130,103
		増減額	2,678	47	△ 1,120	1,605
	消防施設費	22年度決算額	108,897	47,374	1,947	158,218
		21年度決算額	172,014	2,375	2,515	176,904
		増減額	△ 63,117	44,999	△ 568	△ 18,686
4. 公債費	22年度決算額	59,370	0	591	59,961	
	21年度決算額	59,887	0	600	60,487	
	増減額	△ 517	0	△ 9	△ 526	
5. 諸支出金	22年度決算額	114	0	0	114	
	21年度決算額	17,673	95	112	17,880	
	増減額	△ 17,559	△ 95	△ 112	△ 17,766	
合 計	22年度決算額	1,930,210	195,855	133,523	2,259,588	
	21年度決算額	2,010,853	162,024	131,552	2,304,429	
	増減額	△ 80,643	33,831	1,971	△ 44,841	

本年度末の構成市町別現債額は、次表のとおりです。

構 成 市 町 別 現 債 額

(単位：千円)

北見市	置戸町	訓子府町	合 計
444,416	0	0	444,416

5. 財産に関する調書

本年度における財産の増減及び現在高は、次表のとおりです。

財産の増減及び現在高

区 分		21年度末 現在高	22年度中増減高			22年度末 現在高	増減率 (%)
			増	減	差引		
公 有 財 産	土 地 (㎡)	19,365.87	0	0	0	19,365.87	0.0
	建物及び工作物						
	(1) 庁舎及び分団車庫 (㎡)	13,890.23	0	0	0	13,890.23	0.0
	(2) 訓練塔 (㎡)	358.43	0	0	0	358.43	0.0
	(3) サイレン塔 (基)	10	0	0	0	10	0.0
	(4) ホース乾燥塔 (基)	3	0	0	0	3	0.0
	(5) 防火水槽 40m ³ 以上 (基)	287	1	0	1	288	0.3
(6) 防火水槽 40m ³ 未満 (基)	50	0	0	0	50	0.0	
物 品 (車 両) (台)	107	5	5	0	107	0.0	

公有財産及び物品の主な増減の内訳は、次のとおりです。

公有財産

公有財産では、土地の増減はありませんでしたが、建物及び工作物で防火水槽1基が新設されました。

物品 (車両)

車両は、水槽車1台と人員輸送車1台を購入し、消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ付水槽車1台が減車され、消防ポンプ自動車1台と指令・広報車2台(火災原因調査車、指揮車)が更新されたことから、本年度末の保有台数は107台となっています。

6. む す び

近年、震度5以上を記録する大規模地震の多発や自然環境の変化による竜巻、ゲリラ豪雨災害の多発、新型インフルエンザなどの新感染症流行の発生も懸念され、消防行政を取り巻く環境は急速に変化してきています。

消防は、あらゆる災害から市民の生命と財産を守るという極めて重要な使命を担っており、住民の信頼と期待に応えていくためには、これらの変化に的確に対応する「消防力の強化」と「地域防災力の向上」が求められております。

こうした状況を踏まえ、北見地区消防組合では、地域に密着した消防こそが地域防災の原点であるとの認識のもと、平成22年度の重点施策として、①災害防衛活動体制の充実、②救急体制の充実、③予防体制と防火対策の充実、④人材育成・教育体制の整備の4点を掲げ、安全・安心のまちづくりに向けた各種事業を実施しました。

消防施設等の整備では、各種災害に適切に対応し、効果的な消防活動を実施するために、火災原因調査車、指揮車、人員輸送車、水槽車、消防ポンプ自動車の各車両1台ずつを購入したほか、消防水利施設強化のため、防火水槽1基と消火栓2基を新設、更に、通信指令施設の統合型位置情報システム改修など、消防力の強化に向けた取り組みを行いました。

北見地区消防組合管内における平成22年の火災発生件数は62件で、前年対比で12件増加し、人口1万人あたりの出火率も4.61で、前年対比0.91ポイントの上昇となりました。

消防法の改正により、平成23年6月までに設置することが義務化された、住宅用火災報知器の普及率は、平成22年度末現在で、62.2%と、全道平均の72.5%を下回っており、今後、更なる普及促進活動の強力な推進が必要と考えます。

また、救急車の出場件数は4,690件(前年4,391件)、搬送人員は4,315人(前年4,051人)で、高齢者の搬送件数が増加し、いずれも前年を上回る結果でした。

本年3月11日に発生した東日本大震災では、観測史上最大級のマグニチュード9.0の巨大地震に加え、北海道から東北、関東までの広範囲にわたる津波、原子力発電所における事故等も伴う大規模広域複合災害となり、多くの尊い人命と貴重な財産が一瞬にして奪われてしまいました。

北見地区消防組合も緊急消防援助隊を宮城県石巻市に派遣し捜索活動にあたりました。今後においても、東海、東南海、南海地震や南関東直下型地震の発生も懸念されており、有事の際、地域を越えて応援、受援活動が迅速にできる体制整備強化も必要と考えます。

さらに、消防組織法及び電波法が改正され、国が推進する「消防の広域化」や「消防救急無線デジタル化」の整備については、安全・安心な地域づくりに直結する課題でありますので、最も適切で効果的な整備のあり方を構築することを望みます。

地方財政が厳しいなか、消防行政は、高度で高機能な資機材の整備や優れた人材の育成、医療機関をはじめ防災関係機関等との連携強化、地域防災力の向上など多くの課題を抱えておりますが、特に、多くの災害現場経験を持ち災害現場活動の知識豊富な人材が大量退職するなかで、消防職員の技術継承の問題は大きな課題でもあります。

今後の教育体制をさらに充実させ人材育成の強化を期待するとともに、社会情勢の変化に即応した消防体制を確立し、住民の安全・安心を確保するために、より一層計画的で、効率的な消防組合の円滑な運営に努めることを求めます。

平成 22 年度

決算審査資料（付表）

歳 入 歳 出

(歳 入)

科 目	22 年 度						
	予 算 現 額		調 定 額			収 入	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	予 算 現 額 に 対 する 比 率	金 額	構 成 比
1. 分担金及び負担金	2,212,851	96.7	2,203,869	96.6	99.6	2,203,869	96.6
1. 負担金	2,212,851	96.7	2,203,869	96.6	99.6	2,203,869	96.6
2. 使用料及び手数料	1,000	0.0	704	0.0	70.4	704	0.0
1. 手数料	1,000	0.0	704	0.0	70.4	704	0.0
3. 寄 附 金	110	0.0	100	0.0	90.9	100	0.0
1. 寄 附 金	110	0.0	100	0.0	90.9	100	0.0
4. 繰 越 金	24,107	1.1	24,107	1.1	100.0	24,107	1.1
1. 繰 越 金	24,107	1.1	24,107	1.1	100.0	24,107	1.1
5. 諸 収 入	22,314	1.0	25,776	1.1	115.5	25,776	1.1
1. 預 金 利 子	3	0.0	9	0.0	300.0	9	0.0
2. 雑 入	22,311	1.0	25,767	1.1	115.5	25,767	1.1
6. 消 防 組 合 債	27,600	1.2	27,600	1.2	100.0	27,600	1.2
1. 消 防 組 合 債	27,600	1.2	27,600	1.2	100.0	27,600	1.2
歳 入 合 計	2,287,982	100.0	2,282,156	100.0	99.7	2,282,156	100.0

(歳 出)

科 目	22 年 度					
	予 算 現 額		支 出 済 額			翌年度繰越額
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	執行率	
1. 議 会 費	1,871	0.1	1,227	0.1	65.6	0
1. 議 会 費	1,871	0.1	1,227	0.1	65.6	0
2. 総 務 費	240,161	10.5	238,451	10.5	99.3	0
1. 総 務 管 理 費	239,860	10.5	238,221	10.5	99.3	0
2. 監 査 委 員 費	301	0.0	230	0.0	76.4	0
3. 消 防 費	1,980,206	86.5	1,959,835	86.7	99.0	8,499
1. 常 備 消 防 費	1,677,848	73.3	1,669,909	73.9	99.5	2,499
2. 非 常 備 消 防 費	137,429	6.0	131,708	5.8	95.8	0
3. 消 防 施 設 費	164,929	7.2	158,218	7.0	95.9	6,000
4. 公 債 費	59,962	2.6	59,961	2.7	100.0	0
1. 公 債 費	59,962	2.6	59,961	2.7	100.0	0
5. 諸 支 出 金	115	0.0	114	0.0	99.1	0
1. 諸 支 出 金	115	0.0	114	0.0	99.1	0
6. 予 備 費	5,667	0.3	0	0.0	0.0	0
1. 予 備 費	5,667	0.2	0	0.0	0.0	0
歳 出 合 計	2,287,982	100.0	2,259,588	100.0	98.8	8,499

年 度 比 較 表

(単位:千円・%)

				21 年 度			決 算 額 比 較	
済 額		不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	決 算 額 (収 入 済 額)			増 減 額	増 減 率
執 行 率	収 入 率			金 額	構 成 比	執 行 率		
99.6	100.0	0	0	2,276,083	97.7	98.9	△ 72,214	△ 3.2
99.6	100.0	0	0	2,276,083	97.7	98.9	△ 72,214	△ 3.2
70.4	100.0	0	0	808	0.0	80.8	△ 104	△ 12.9
70.4	100.0	0	0	808	0.0	80.8	△ 104	△ 12.9
90.9	100.0	0	0	100	0.0	90.9	0	0.0
90.9	100.0	0	0	100	0.0	90.9	0	0.0
100.0	100.0	0	0	31,808	1.4	100.0	△ 7,701	△ 24.2
100.0	100.0	0	0	31,808	1.4	100.0	△ 7,701	△ 24.2
115.5	100.0	0	0	17,837	0.8	111.6	7,939	44.5
300.0	100.0	0	0	18	0.0	600.0	△ 9	△ 50.0
115.5	100.0	0	0	17,819	0.8	111.6	7,948	44.6
100.0	100.0	0	0	1,900	0.1	100.0	25,700	1,352.6
100.0	100.0	0	0	1,900	0.1	100.0	25,700	1,352.6
99.7	100.0	0	0	2,328,536	100.0	99.0	△ 46,380	△ 2.0

(単位:千円・%)

不 用 額	21 年 度			決 算 額 比 較	
	決 算 額 (支 出 済 額)			増 減 額	増 減 率
	金 額	構 成 比	執 行 率		
644	1,555	0.1	70.6	△ 328	△ 21.1
644	1,555	0.1	70.6	△ 328	△ 21.1
1,710	238,923	10.4	99.1	△ 472	△ 0.2
1,639	238,716	10.4	99.1	△ 495	△ 0.2
71	207	0.0	67.2	23	11.1
11,872	1,985,584	86.2	98.0	△ 25,749	△ 1.3
5,440	1,678,577	72.8	99.5	△ 8,668	△ 0.5
5,721	130,103	5.6	96.9	1,605	1.2
711	176,904	7.7	87.0	△ 18,686	△ 10.6
1	60,487	2.6	100.0	△ 526	△ 0.9
1	60,487	2.6	100.0	△ 526	△ 0.9
1	17,880	0.8	100.0	△ 17,766	△ 99.4
1	17,880	0.8	100.0	△ 17,766	△ 99.4
5,667	0	0.0	0.0	0	0.0
5,667	0	0.0	0.0	0	0.0
19,895	2,304,429	100.0	97.9	△ 44,841	△ 1.9